

産業医科大学若松病院にて講演会の講師を務めました

この度、大垣院長が産業医科大学若松病院にて講演会を行いました。

今回の講演では、在宅医療に関するテーマを取り上げ、現場の実情を踏まえながら、日々の診療や患者さんへの支援に役立つ内容をお伝えしました。

講演を通じて、参加された医師、看護師、MSW（医療ソーシャルワーカー）のみなさんそれぞれの支店や問題意識に触れ、新たな気づきや学びにつながる機会となったことと思います。

今回の講演をきっかけに、産業医科大学若松病院と当院との連携がさらに深まり、患者さんが安心して在宅での生活を送れるよう、在宅医療・介護の質の向上につながることを期待しています。

今後も地域の医療・介護に携わるみなさんと連携し、患者さん一人ひとりに寄り添った支援に努めてまいります。このたびは、講師としてお招きいただき、誠にありがとうございました。

